

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

参考書式例037

施設名	新潟市岩室観光施設		
管理者名	特定非営利活動法人いわむろや	指定期間	令和7年4月1日 ～ 令和12年3月31日
担当課	西蒲区産業観光課		
所在地	新潟市西蒲区岩室温泉96番地1		
根拠法令			
設置条例	新潟市岩室観光施設条例		
施設概要	敷地面積10,546.29m ² 延床面積1,123.37m ² （鉄骨造896.5m ² 、木造226.87m ² ） ・主な施設内容（構成施設の内容） 観光情報展示室（219.98m ² ）、企画展示室（71.35m ² ）、板の間（42.97m ² ） 会議室（24.75m ² ）、足湯（23.54m ² ）、企画事務室（44.11m ² ）、伝統文化伝承館（226.87m ² ）		

施設設置目的
岩室温泉地区を中心とした西蒲区の歴史、伝統文化伝承、観光情報発信の拠点とし地域の活性化を促進するため、新潟市岩室観光施設を設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
(1) 基本理念 岩室温泉地区を中心とした西蒲区の歴史・史跡など観光資源を活用し、観光情報発信の拠点として地域の活性化の促進を図り、伝統文化伝承に努める。 (2) 基本方針 新潟市の観光情報発信の拠点として、地域の資源を活用し、情報発信を行う。観光客や地元住民の交流の場を提供し、交流人口の増加を図る。 (3) 公平な運営、利用者の平等な利用確保 観光施設が公の施設であることを常に念頭において公平な運営を行うものとし、利用者の平等な利用の確保に努める。 ・利用許可の可否について、観光施設の設置目的に合わせた適正な許可 ・利用者への使用料の適正な徴収や減免などの適切な許可 (4) 適切な施設及び設備の維持管理 利用者が利用しやすいよう、施設設備を安全で良好な状態に保つとともに、維持管理費の節減に努める。 ・建物及び設備機器の保守管理と安全確認 ・清掃、警備の適切な実施 ・適切な検査等による保健衛生の確保及び環境維持 (5) 施設設置目的に即した施設サービス提供 指定管理者独自の知識・技術を活かし、設置目的に即した適切な施設サービスの提供と利用者確保に努める ・利用者に対する適切な接遇とサービス提供及び苦情などの適切な対応 ・災害時の対応体制の整備と利用者の安全確保 ・指定管理者独自の知識・技術を活かしたイベントなどの開催

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	広報の充実	ホームページアクセス件数 年間60,000件以上	令和7年度アクセス数 92,114件 目標達成。ホームページのメンテを随時実施。	B	
	基準利用者数の達成	年間利用者数が180,000人以上	年間利用者196,223人。目標に対し16,223人の増加。イベント・体験会等を増やし、利用者の増加を図った。	A	効果的なイベント・体験会等の実施に努め、目標達成したことを評価する。
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には6営業日以内に回答	苦情は即日対応を励行。要望等には掲示板にて6営業日以内に回答。	B	
	施設利用度	企画展示室利用日数 年間150日以上	年間利用日数306日。5月の3日間利用以外はほぼ毎月利用して頂いた。	A	展示室の有効利用が図られたことを評価する。
	利用者の満足度	利用者アンケートを100人以上とり、満足度調査で『満足』以上が85%以上	90人中、88人(97.7%)から「また来たい」との評価を得た。但し、アンケートの母数が少なかったのは反省点。	C	満足度は高水準であることを評価する。アンケート実施数を月ごとに把握し、母数100人を確保できるよう対策を講じること。
	施設目的に合致したサービス提供	売店及び食堂の利用者数が60,000人以上	52,823人の年間利用者数で目標未達。但し、昨年より4,756人増と改善に努力した。	C	魅力的なメニューや商品ラインナップ等工夫検討し、年間6万人を達成できるよう引き続き尽力いただきたい。
財 務	適正な財産運営、財務管理	収支計画に基づく収入の確保及び費用の執行、収支状況の記録	実施・記録・報告している。	B	
	市の歳入	施設使用料が85千円以上の歳入額	年間施設利用料140,140円。昨年より倍増となった。	B	
業 務	他施設等との連携に対する理解	市の事業における連携・協働等の実施・開催 年4回以上	一日赤十字Day・発祥街道開の参加・漆山公民館との写真講座作品展・巻郷土資料館共同開催のアートのちから3人展・岩室中学校作品展の開催・岩室小学校弁当スイーツ販売。	B	
	当該施設の管理に係る関係法令の遵守	コンプライアンス研修の実施	内部会議で適宜、問題点を整理し周知を実施。	B	
	業務仕様書等に定める事項の遵守	業務仕様書等に定める事項の遵守	業務仕様書等の写しを配布し、内部会議で適宜事項確認を実施。	B	
	日常連絡の適切さ	施設管理に係る重要な事項について、偽りなく連絡を行い、質問事項等に対して速やかに対応している。	施設駐車場等も含めた施設内での重要事項について、即時連絡・相談・報告を実施。	B	
	設置目的の理解	地域と協働したイベントの開催 年3回以上	矢川灯籠流し・冬妻ほたる祭り・軽トラック市・ひな巡り・火災予防広報イベント・岩室小・中学校の職場体験・総合学習の引き受け・赤十字献血バスの引き受け。	B	
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	事故及び災害発生時に適切な対応ができるよう連絡体制の整備と防災訓練の実施。	防火責任者の設置と防火訓練年2回の実施。	B	
人 材	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	36協定届の提出。関係法令等の解釈に疑義が生じた場合、労基署の指導を仰いでいる。	B	
	配置人員のスキルの習得度	知識や技能向上を図るための研修の実施	社会保険事務講習、酒類販売管理研修、食品衛生指導員養成講習等適宜研修会に参加している。	B	
	配置人員の周辺観光に対する理解度	周辺観光の理解深めるよう、それぞれの役割を決め、地域行事・会議等に積極的に参画する。	業務受託している「観光協会等」の事務局として、関係行事・イベント等には原則参加している。	B	
	賃金水準スライド額の従業員への還元	賃金水準スライド額の従業員への還元	賃金水準スライド額を上回るベースアップ等で還元実施している。	B	

【評価基準】 A：要求水準（評価指標）を達成し、かつその達成度・内容が優れている B：要求水準（評価指標）が達成されている C：要求水準（評価指標）が達成されていない ※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を「評価コメント」欄に明記してください。（評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。）
--

指定管理者記載欄（アピールしたい事項・未達成項目への改善策等）
「市民」視点の2項目で未達となった。「利用者の満足度」におけるアンケート数及び「施設目的に合致したサービス」では売店及び食堂の利用者数について対策をたて新年度には達成できるように職員一同努力してまいりたい。 その他の「財務・業務・人材」の視点では、概ね達成できたが、特に「業務」の日常連絡の適切さにおいて、常に指定管理者として日々変化する施設運営に対し、産業観光課と連絡・相談・報告を密にして、管理・運営していきます。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 （ 所 見 ）
イベントや体験会等の効果的な運営により、年間利用者数を大幅に増加させたことを評価する。評価指標である売店及び食堂利用者数6万人は達成できなかったものの前年よりも4,756人増加させたことを評価する。引き続き魅力的なメニューや商品ラインナップ等工夫検討し、年間6万人を達成していただきたい。